

ステアリングチームの設置

1. ステアリングチームの設置目的・人員構成

- 技術的論点の説明方針、実行可能なスケジュールおよびその進捗管理等に関し、リーダシップをもって実務部隊（エンジンチーム）を牽引し、再処理施設の設工認に係る審査を着実に前進させることを目的とする。
- また、NRAとの意思疎通を確実とするとともに、ヒアリング結果を踏まえた検討を実施し、論点を捉えたヒアリング資料等の説明方針を示す。
- 人員構成は、日本原燃 決得副事業部長をチーム長とし、当面は、今村、石原及び電力支援者として関西電力 野元、石黒とする。

2. ステアリングチームの役割

- ステアリングチームの主な役割を以下の通りとする。
 - (1) 設工認全体の説明計画の策定及び管理
 - ✓ 各条文の説明に当たって事前に確認が必要な項目を把握し、調査に必要な期間も踏まえて設工認の説明計画を策定する。
 - ✓ 計画は、各条文の説明項目（1. 2 - 1等）の項目間の関係性も踏まえたものとする。
 - ✓ 説明の過程で計画が実行可能か定期的に検証し、必要に応じ計画を見直す。
 - (2) ヒアリングにおける主要論点の把握・整理
 - ✓ ヒアリング冒頭での目的、達成目標の説明
 - ✓ ヒアリング中の NRA 発言主旨の確認、事業者側が理解しているかの確認
 - ✓ ヒアリング終了時のコメント確認（振り返り）
 - (3) ヒアリング資料作成方針の策定
 - ✓ 回答の大きな方向性について決定し、回答資料が NRA のコメントの主旨に沿っているかの確認（読みやすさ含む）
 - ✓ 資料が目的を達成できていない、あるべき姿になっていない場合は、資料提出日の再設定を調整

以上